

# 2) 道路空間と沿道の文化、賑わい、地権者との協働 パリ・シャンゼリゼ通りのオープンカフェ

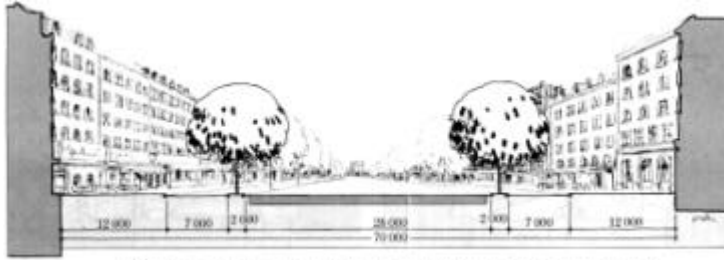


図1 パリ・シャンゼリゼ (L=110m (ネットワール広場・ロン・ボラン間), D=11.7m, D<sub>1</sub>=2.5-3, D<sub>2</sub>=D+1.8)

車道 植樹帯 測道 歩道からなる幅員構成

1998



ワールドカップサッカー開催の年



側道を廃止し、2列並木に挟まれた歩道に改修、歩道を20mに拡幅

キャノピー (天蓋) やパラソルの色が指定されている。  
カフェテラスは青か赤、ブティックはベージュ系の色。  
シャンゼリゼ通りの一般的な使用料は囲い込みテラス (TF) 3,228 F / m<sup>2</sup>年、オープンテラス (TO) 1,930 F / m<sup>2</sup>年であり、面積に応じて加算される。

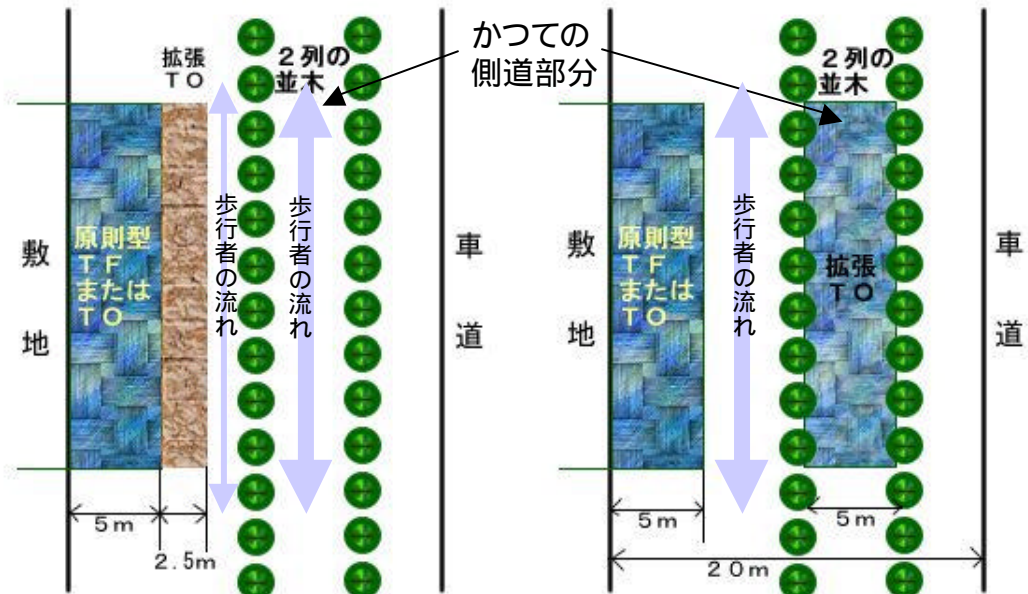
・建物と隣接する 5m幅のオープンテラス (TO) または  
囲い込みテラス (TF) が許可される (原則型)。

・これに 2タイプのテラス拡張が認められている。

1) 隣接する幅 2.5mの  
拡張オープンテラス

2) 歩道中央部の並木の間  
幅 5mで、プランター等で囲った  
拡張オープンテラス

シャンゼリゼ通 (幅員20mの歩道) のテラスのバリエーション



# 丸の内・東京ミレナリオ 沿道側からの協力

## 道路空間の賑わい祝祭と沿道企業の協働



- ・JR東京駅前、丸の内仲通り等で1999年から計3回実施。
- ・沿道建物の企業が、開催に全面協力。ブラインドによる照明遮断の協力のほか、案内・イベント等のボランティアに参加した。
- ・年末の7日間で250万人が来場。



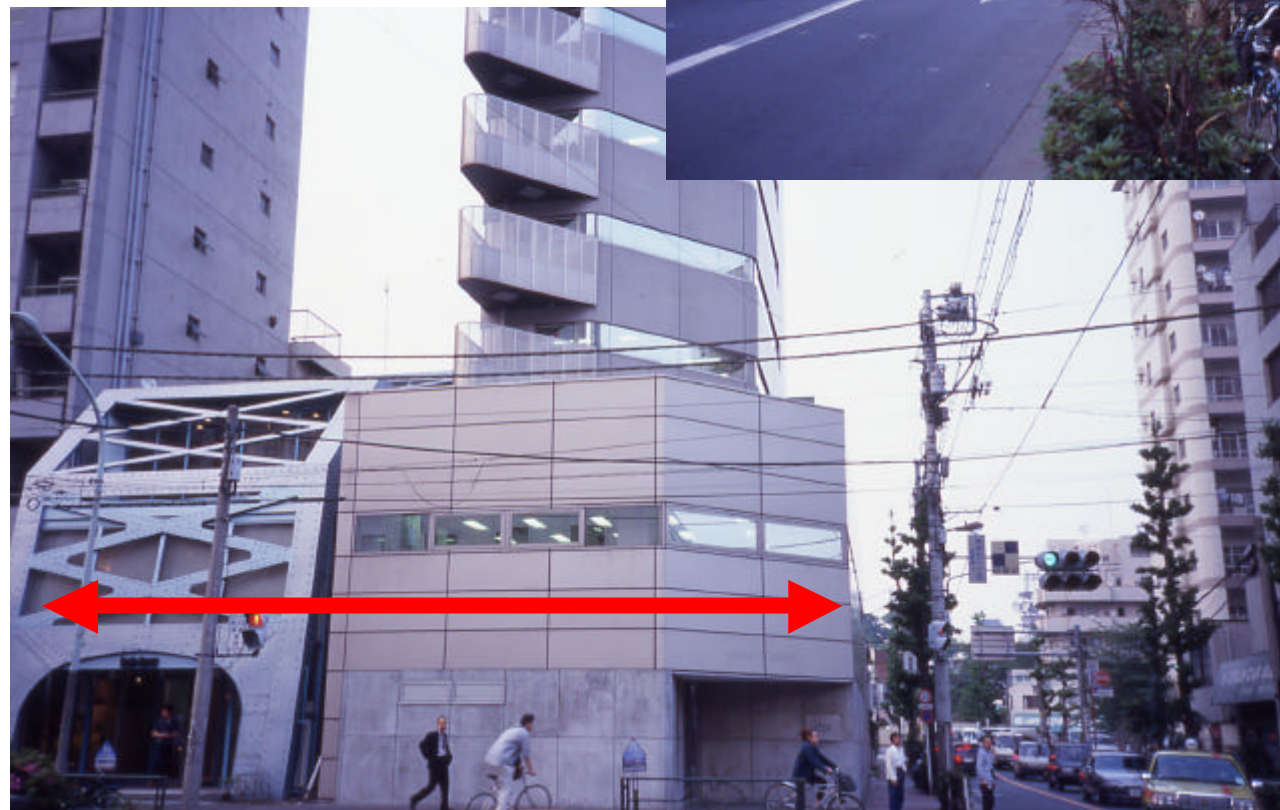
委員要請により事務局において作成

禁無断転載 ©Akira KOSHIZAWA

# 東京 山手通り 都市計画道路の 仕上げが必要



良好な都市空間の創出



歩道となるべき  
場所に建物が  
建っている。

未買収。

# 岐阜市

## 道路の緑の維持管理



余剰地



法面

花壇 地元の高齢者や沿道住民に手入れしてもらおう。